

ガバナー 月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
2024-2025 Rotary International District 2630

8

2024/Aug.
Vol.2



名張川納涼花火大会2023

名張川納涼花火大会 (三重県名張市)

Contents

会員増強・新クラブ結成推進月間	2
地区委員長就任挨拶	6
活動事業報告	12
第2630地区 会員数報告	14
第2630地区 会員動静報告	15



会員増強・新クラブ結成推進月間



2024-2025年度
国際ロータリー第2630地区ガバナー

亀井 喜久雄 (名張RC)

「会員増強の基盤作りに向けて」

8月は会員増強月間です。ご存じのとおり日本のロータリアンの会員数は1997年の約130,000人をピークに現在約84,000人まで減少しております。この傾向はアメリカを含む西側先進国も同様の推移を辿っており、その減少分を埋めているのが発展途上国のロータリアンで、約120万人の会員数はかろうじて維持されております。

経済発展が会員数に大きく反映しているのが現実ですが、これ以上の会員減少は組織の衰退を意味します。

今までも、そしてこれからも日本のロータリーの果たす役割は間違いなくあるのです。社会における有為の士が集い、より良い社会をつくるため、日々努力している人びとの集いがロータリークラブなのです。

ロータリーの皆さんにお願いがあります。

一つ目は、入会候補者のリストを作っていただきたいのです。その際、今までにない職業分類の人びとにも注目してください。従来の堅い観念ではなく、多種多様の人を選考の対象にしてください。4つのテストを満たす人なら、原則どなたでも結構です。多様な人材はクラブにとっても活性化の一助になるものと考えます。

二つ目はロータリーの活動をより広く社会に広報してください。いくら良いことをしても、社会に知らせなければそれは自己満足の域を出ません。より多くの人に知ってもらい、ロータリーのイメージの向上に努めてください。

三つ目は、現在在籍のロータリアンの中でも、若手のロータリアンに重要な役割を担ってもらってください。彼らは入会年数が若故に、ロータリーへの帰属意識が薄くなりがちです。その彼ら・彼女達に責任ある立場に立ってもらおうのです。そのことをきっかけに彼らはロータリーの意味を深く認識し、退会防止になります。

四つ目は例会の在り方を考え直してほしいのです。伝統的な儀式めいたやり方に一定の意味はあります。それは「重み」ですが、それだけでなく、会員一人ひとりが例会に参加している「場」づくりを考えてください。

最後に、時代とともにロータリーは変わるべきと考えます。どのような会社・組織も、その時代の変化に対応し、変わらなければ生き残れないのは長い歴史を見ても、自明の理です。国際ロータリー事務総長ジョン・ヒューコ氏も同様の危機感を持っておられます。今一度何を残し、なにを変えるか各クラブの皆さんに考えていただき、クラブの再生を試みてください。



会員増強委員会 委員長

亀井 和彦 (可児RC)

「なぜ、ロータリアンが増えないのか?」…

それは「ロータリーの価値」を会員にも地域社会にも果たしていないからです。

「ロータリーの価値」とは、会員同士のつながりを築き、地域社会の変わりゆくニーズに応じていくことです。

それをロータリーとして出来ていますか? 先人が築き上げたロータリーの伝統を忘れていませんか? 職業奉仕がしっかりとできていますか? 会員がロータリアンであることに誇りを持っていますか?…

変えるばかりが美学ではありません。守り、つなげ、伝えることも重要なことです。

私は会員増強委員長の2期目として、ロータリアンの育成(増強の強)に力を入れていきます。退会防止・維持などと言う、甘いことは言わず、自利の為にいる会員は要りません。利他の精神で行う、真の奉仕を通して磨かれた仲間(フェロシップ)を大切にしていきます。2630地区は、まだまだ会員が増えます。なぜならば、23-24年度は268人の会員が入会し、129人の会員が退会。結果、純増139人だからです(2024年5月末現在)。しかし、ここ数年6月の期末で80名の退会者が出ています。

ここ数年ずっとこの状況が続いているのはなぜか?。それは、特に入会3年未満の方にロータリーの魅力が伝わっていないのが原因だと思います。「あなたしかできない奉仕は何ですか?」、「あなたのクラブの存在意義は?」、「あなたのクラブは地域に何を奉仕していますか?」など、先輩が後輩にロータリーへの情熱を熱く語っていきましょう。それが魅力のあるロータリアンを創り、魅力のあるロータリー活動となっていきます。ロータリーは先ず、個を磨きあうことが大切だと思います。

退会防止・維持ではなく、立派なロータリアンの育成に力を入れましょう。

また、会員が増えているクラブと減っているクラブの違いは、クラブが目的や将来のビジョンを持っているか?

いないか?です。クラブが一丸となって目的に向かう姿勢が会員の参加意欲を促し、地域の人々の賛同が得られるのです。そして、クラブの特性を活かした奉仕活動によって、地域への存在意義を明確に表していきましょう。

最後に、74クラブ(2024年5月に、みえぎふEテラスRCができました)、3160名(2024年6月21日現在 My Rotaryより)の会員にかかっています。10年後、20年後のロータリアン・ロータリーのために今、一緒に動き出しましょう!。



会員増強・新クラブ結成推進月間



D・E・I 推進小委員会 委員長

野原 佳子 (岐阜淡墨RC)

会員増強、新クラブ結成推進月間によせて

皆様のクラブの現状についてお尋ねいたします。

今、クラブ内に女性の会員はいらっしゃいますか？

40歳未満の会員はいらっしゃいますか？

外国籍の方は？ジェンダーの方は？

ステファニー・アーチックRI会長がテーマ「ロータリーのマジック」(The Magic of Rotary) を発表されたときに言われた言葉です。

『好ましい変化をもたらす一つの方法は、クラブで多様性、公平さ、インクルージョン (DEI) の原則を取り入れることであると述べました。

「行動志向の次世代の人たちをオープンな心で迎えていただけることを願っています。たとえ、地元クラブの典型的な会員とは異なるタイプの人であっても」とアーチック氏。「DEIを受け入れれば、共通の目的のために結束しやすくなります。ともに献身し、力を注げば、ロータリーは最も効果的で時代に即した存在になることができます」]

第2630地区73クラブ中10クラブで女性会員が未入会です。地区3,006名の会員数に対し女性212名(4月末)、全体の7.05%です。世界平均では25%となっています。昨年度、同時期女性会員193名、比率6.25%でした。着実に増強していただいています。

ちなみに日本の全国平均は8%ですが、2630地区の各クラブで1名増強することにより9%超となります。そして、RIでは現在25%のところから30%まで増強しようと、目標を設定しています。世界201か国のロータリークラブのある国で110か国ではすでに女性比率30%を達成しています。

40歳未満の会員についても2630地区では50名前後です。他の団体に入会されるときにロータリーが選択肢の一つになるようなクラブ作りが必要だと考えます。地区でも多様性推進小委員会として2020年度から女性会員、40歳未満の会員の入会を推進してきました。今期もお一人でも多くの女性会員、40歳未満の会員が入会されることを期待しております。

クラブ内で「DEI」について対話するとき、全員が学び、耳を傾けられるように、お互いに敬意を払わなければならないという事を忘れてはいけないと考えます。これからのクラブ運営には性別や外見、内面、職業、その人のバックグラウンド、文化、国籍等あらゆることを受け入れ認め合う、尊重し高め合うそんな思いを持つ人が集まる組織になることが重要だと考えます。今いる会員を大切に(維持) 多様な最高の人材を受け入れる(増強)。「DEI」を知り取り入れる事でクラブが活性化し外から見ても魅力あるクラブになるのではないのでしょうか。ロータリーは以前から「DEI」を実践してきました。改めてロータリアンの精神の根底にあるものを思い出していただきたいのです。

私自身一年間、「DEI」について学び、皆様方にお伝えしクラブ運営のお役に立てるよう努めてまいります。

10/14(月・祝) 都ホテル 岐阜長良川にてDEI推進小委員会のセミナー開催を予定しております。「DEI」について更なる理解を深めクラブの会員維持、増強の一助にして頂ければと思います。お一人でも多くの皆様のご参加をお待ちしております。



新クラブ推進小委員会 委員長

高井 文洋 (美濃加茂RC)

昨年度より新設された新クラブ推進小委員会委員長を拝命しました美濃加茂ロータリークラブの高井文洋です。2年目の委員長です。国際ロータリーの新しい戦略計画は、「より大きなインパクトをもたらす」「参加者の基盤を広げる」「参加者の積極的なかかわりを促す」「適応力を高める」という4つの優先事項を柱としています。2016年規定審議会で柔軟性と革新性を促す決定が行われて以来、現時点までに少なくとも7つのタイプのクラブが設立されています。従来型クラブ・衛星クラブ・Eクラブ・パスポートクラブ・法人クラブ・活動分野に基づくクラブ・ローターアクトクラブです。またこれらを組み合わせたハイブリッドクラブもあり、更なる多様性をもたらしています。これら新しいモデルは、従来型クラブに入会できなかった、または入会をためらっていた人へ扉を開くことでしょう。

新クラブ推進小委員会では、昨年度、第2630地区全体が強くなるため、委員会主導でパスポートEクラブ（みえぎふEテラスロータリークラブ）を発足させました。特に若者やロータリアンのご子息等の勉強の場としてご活用いただけたらと考えております。そして今年度は各クラブが強くなるために衛星クラブ創設をサポートする準備をしております。まだまだ新しいタイプのクラブ創設に頑張りたいと考えております。今後ともよろしくご願ひ申し上げます。





地区委員長就任挨拶



研修・学習委員会
岩田 勝美(羽島RC)

クラブの活性化と組織強化の為に「クラブ内研修」充実を目的に、各クラブに研修リーダーが設置されています。入会間もない会員が早期に退会してしまう、具体的には入会3年未満に半数が退会してしまうと言う現実があります。この状態からの脱却に必要不可欠なのが「クラブ内研修」です。今こそ「クラブ研修リーダー」の役割を認識・理解し、クラブに活力を持たせていきましょう。

具体的にクラブ研修リーダーの役割についてご説明いたします。

- 1 クラブ内研修の年間計画を立案し実施する。
- 2 比較的入会年次が浅い会員に対して研修を実施する。
- 3 地区研修委員会が主催するセミナーに出席し、レベルアップする。
- 4 IDMなどで親睦を深めながら肩の凝らない研修の機会を作る。

早期退会者はアンチロータリーとなり、会員増強に影響を与える可能性も看過できません。クラブ内研修は「ロータリークラブの会員」から「立派なロータリアン」を創る事ではないでしょうか。



公共イメージ委員会
近藤 浩史(岐阜東南RC)

今期4年目の公共イメージ委員長を務めさせていただきます近藤浩史です。

前期までの3年間はコロナから制限解除に向かった期間でした。

その間、委員会として「公共イメージの向上」をテーマに以下のことを行いました。

- ①地区ホームページの拡充・各クラブに公共イメージ委員会取材に伺い、それぞれのクラブの様子などを地区のホームページにアップいたしました。
- ②ロータリアンの情報発信のお手伝い・手軽に情報発信ができるFacebookに公式ページを作成して、多くのロータリアンに発信をしていただきました。そのことにより一般の皆様にもロータリーの活動を知っていただき、地区内ロータリアン同士の交流に繋がりました。

今期も今までの活動を継続し、より多くの方にロータリークラブの活動を知っていただけるように活動いたします。

ロータリーの公共イメージ向上は、地区のロータリアンの協力なしには成し遂げられませんので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



職業奉仕委員会
菅内 章夫(久居RC)

地区職業奉仕委員会の2年目の委員長を務めさせていただきます、久居ロータリークラブの菅内章夫です。昨年度は、ロータリーはなぜできたのか、職業人が集まりどういことを話し合ったのか、などロータリーの起源、目的、職業奉仕とは何か等、基本的なことを各クラブの職業奉仕担当者にお伝えし、各クラブでは、会員の職業卓話で、会員の自己開示を進めて、大いに親睦を深めていただきたいとの思いで進めてきました。今年度も引き続き、職業奉仕の理解を深め、会員の親睦を進めていきたいと考えます。また、地区職業奉仕委員会では、なかなか聞くことができない講師による「職業奉仕委員会研修セミナー」を開催してきましたが、今年度は、参加会員によるラーニングを進めて、会員相互の職業奉仕への理解を深めていきます。亀井ガバナーの地区方針は、「地域にインパクトを」です。会員の職業奉仕の心を深めて、地域社会に有意義な奉仕へつなげるよう、委員会活動を進めていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



会員増強委員会
亀井 和彦(可児RC)

今期、2年目の会員増強委員長を務めます。24-25年度 可児ロータリークラブ 会長の亀井和彦と申します。今期は地区委員長とクラブ会長の二足の草鞋を履かせていただきます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

先期23-24年度は、6月21日現在のMy Rotaryで2630地区会員数が3160名という、良い結果が出ております。これは各クラブの会長や会員増強関連委員長のおかげだと思っております。しかし、まだ予断は許しません。6月期末の退会者が例年ですと80名出ております。皆さんのクラブ奉仕活動でこれを減らせるかもしれません。

会員増強には処方箋はありません。地道な奉仕活動が地域に認められ、地域にとって必要なクラブとなっていきます。また、真の奉仕活動で培われた仲間との関係がフェロシップとなり、見えないところで深く繋がっていくわけです。そこまで来ると人間関係で起こる安易な退会を減らすことができます。そして、若い会員ばかりをターゲットにするのではなく、人生の100年時代に60歳以上の定年退職した元気なシニア会員を集めようではありませんか。会員増強には若さや性別、国籍はあまり関係ありません。志を持って、利他の精神で社会に貢献したいと願う人こそがロータリアンとして相応しいのです。そんなまだ見ぬ仲間を皆さんと一緒に集めたいと思います。今期もよろしくお願いいたします。



D・E・I推進小委員会
野原 佳子(岐阜淡墨RC)

「D・E・I」とは、多様性・公平性・誰をも排除しないという意味を持ちます。

個々の年齢、性別、職業、国籍、文化など様々な事を認め表面的な事で判断しない。私たちの世界は多様性に満ち溢れており、異なる背景や経験を持つ人々が集まっています。その中で個々の特性や意見を尊重し、平等なチャンスと環境を提供することが重要です。クラブでD・E・Iを推進することにより、クラブが持続的な成長とイノベーションを実現することが出来ます。より良い方向に向かう為にお互いの思いを、考えを共有し認め合うことが出来る考え方です。ロータリアンは以前から「D・E・I」を実践してきました。

ステファニーA.アーチックRI会長、亀井ガバナーも「D・E・I」の考え方を大切にされています。皆様に「D・E・I」ご理解を頂き会員増強維持に繋げていけるように努めてまいります。

10/14(月・祝) 都ホテル岐阜長良川におきましてD・E・I推進セミナーの開催を予定しております。ぜひご参加頂き「D・E・I」について更なる理解を深めクラブの会員増強、維持の一助にして頂ければ幸いです。



新クラブ推進小委員会
高井 文洋(美濃加茂RC)

昨年度より新設された新クラブ推進小委員会は、読んで字の如く「新しいクラブの設立をお手伝いする」委員会です。委員長就任挨拶にも書きましたが、2016年規定審議会でも柔軟性と革新性を促す決定が行われて以来、様々なタイプのクラブができました。このことは、様々な人たちと繋がる機会を増やし、今まで入会できなかった人への扉を開いてきました。

新クラブ推進小委員会では、昨年度、第2630地区全体が強くなるために「みえぎふEテラスロータリークラブ」を委員会主導で創立させました。パスポートクラブの良いところを存分に生かし、時間場所に制限されないEクラブの形態をもったハイブリットクラブです。そして今年度は、各クラブ自身が強くなるために衛星クラブ創設をサポートする準備をしております。ジェシー・ハーマン(国際ロータリー会員増強委員長・Wendouree Breakfastロータリークラブ・オーストラリア)が言われた「新しいクラブのモデルで世界をつなぐ」を実践します。

新クラブ推進小委員会では、従来型クラブは勿論の事、まだまだ新しいタイプのクラブ創設を目指し、これからも会員増強の一端を補ってまいります。



奉仕プロジェクト部門委員会
勝川 生年(美濃加茂RC)

奉仕プロジェクト部門委員会は本年度より大きな転換期を迎えました、これまでの委員会構成に青少年奉仕委員会をお迎えし社会奉仕、国際奉仕と三本の重要な奉仕委員会を纏める役割を重く感じています、其々の委員会の役割と成り立ちを考えたとき、この3委員会は、国内外の活動の違いはありますが、より良い生活を求めている人々に僅かながら手を差し伸べ生活しやすい世界(環境)を作るお手伝いをする事に何ら違いはないと思います、プロジェクト推進にあたり、一委員会で奉仕を練り上げることも大切です、しかしそれがより多くの意見を合理的に得る素晴らしい組織になることな疑いの無い事です。

既に社会奉仕委員会は青少年奉仕の活動に共鳴できるプログラムを進めています、この日本は気づかないうちに裕福の錯覚から現実に戻っています、奉仕プロジェクト補助金の活用を含め身近な社会に貢献できる組織でありたいと決意致します。



社会奉仕委員会
佐野 貴信(四日市西RC)

社会奉仕委員会活動テーマ
「地域に物心で奉仕」

物はお金と物品、心は思いやりと行動です。物心両面で社会奉仕をしてロータリーのアイデンティティを高め、地域社会から支持される活動を目指して三年計画で取り組みます。

【奉仕プロジェクト補助金の活用】

世界社会奉仕補助金の名称が奉仕プロジェクト補助金に変更されました。活動の対象や目的を集中させて成功事例をつくるために、補助金を多くのクラブに活用してもらえるようにします。

【奉仕活動を共有し切磋琢磨】

各クラブの社会奉仕活動の状況をまとめて情報共有を行い切磋琢磨できるようにします。そのために各クラブと当委員会が連絡を取り、クラブ間でもコミュニケーションが持てるようにします。

【子どもの居場所づくり】

地域と行政が「子どもの居場所づくり事業」に取り組んでいます。子どもを孤独にさせないために「子ども食堂」などの活動を支援団体が行っているため、ロータリーが協力者になれるように行政と連携をして、支援団体と各ロータリークラブのマッチングを行います。

【卓話で活動説明】

各クラブの例会で卓話を通じて社会奉仕委員会の活動を共有します。



地区委員長就任挨拶



国際奉仕委員会
太田 正隆(松阪山桜RC)

30年近くロータリアンとして自分なりに頑張ってきたつもりでした。5年ほど前、地区の国際奉仕委員で勉強してみたらと言われ、ロータリアンが世界中に発信している、事例を見るたびに、ロータリアンが世の中の大切な事に関与し、世界で人間らしく生きるという事に程遠い生活を余儀なくされている人がなんと多い事かを気づかされ、現にわれわれの収めている会費が、世界中でどれほど役に立っているかを教えられ、自分がロータリアンで居て良かったと痛感させられました。

例えば、世界で清潔な水が飲めないで胃腸炎をおこし、5歳未満で亡くなる子供の数は、毎日1,000人にも上り、周産期や産後の不衛生の為に亡くなる人の数が毎日800人にも上り、多くの人が貧困や疾病にさいなまれている事を教えられました。

同じ人間として生まれても、生まれた地域や環境、政治や宗教によって、多くの人が辛い生活を余儀なくされている事を、沢山の会員に知らせ、一人でも多くの人を救済できるように、そしてロータリアンが世界で素晴らしい仕事をして他のどの団体にも負けない奉仕をしていることを話し、少しでも多くの寄付を集めるために、国際奉仕委員会として頑張っていきたいと考えています。



ローターアクト委員会
矢野 哲也(四日市RC)

今年度より新たに第2630地区ローターアクト委員会の委員長を拝命致しました。四日市ロータークラブの矢野哲也と申します。どうぞ宜しくお願い致します。

当地区のローターアクトクラブ(RAC)は、昨年に3クラブが減少したため、現在3クラブで活動しています。RACの現状として、各クラブの活動をより充実したものにすることが需要であると考えています。また、地区の各行事活動についても、会員減少にともない、今迄の規模より縮小して行うと考えられますが、アクト各々が前向きに考えて、楽しく充実したアクトの活動となれば良いと思っています。

ロータリアンの皆様よりRACへの入会及び提唱クラブ以外のクラブにおいては新クラブの結成を検討いただければ幸いです。

第2630地区の会員皆様方のご協力とご指導を賜り委員会活動を進めてまいりたいと存じますので何卒宜しくお願い致します。



青少年奉仕委員会
勝川 生年(美濃加茂RC)

2024-2025年度青少年奉仕委員会委員長を務めさせていただきます。委員長就任の依頼を頂き、先ずは基本から学び地区の期待に添いたいと考えます

「青少年奉仕」の経緯

- 1916年：ロータリー連合会が青少年活動委員会設立。
- 1927年：四大奉仕部門を承認。
- 1974年：青少年交換プログラム始まる。
- 1996年：「青少年活動月間」を「新世代のための月間」と改称。
- 2010年：「新世代奉仕」が加わり五大奉仕となる。
- 2013年：「新世代奉仕」を「青少年奉仕」と改称。

私の感じる所は、青少年奉仕には関連する組織があり連携と協力が必要だと思えます

今年の2か月間ですが、アメリカから青少年交換学生を招き、我が家で家族とともに過ごす経験を頂きました。感じたことは、国民性の違い、言葉の壁、ホストファミリーのルールです。交換学生さんは16歳、この窮屈な環境ですが多くを学び日本の文化を吸収して頂けたと思えます。其々の国の文化は違いますが、日本人のおもてなしの文化と寛容な精神な国民であることを強く感じて帰国されたと信じています。未来に向けて青少年との交流と親善が争いの無い世界を作る最良の奉仕だと感じます。



青少年交換委員会
河人 宗寿(多治見リバーサイドRC)

亀井年度も地区青少年交換委員長を務めさせていただきます。昨年度は、なんとか皆様のお陰で一年間無事に終了し、派遣・受入ともに順調に活動することができました。

新しい年度が始まり、新たな派遣候補学生の応募を受け、スタートしていきます。“留学”という、人生の中でも大きな決断をした学生さん達の応援団として、委員会の皆様とともにサポートをしていきたいと思えます。

青少年交換委員会は、地区委員会の“花形ポスト”、地区委員長は“花形ポストのエース”と言われるだけあって、責任の重さと仕事の量は半端ないです。それでも今年度も、毎月の委員会、オリエンテーション、研修旅行の引率等、学生達と一緒に楽しい思い出づくりのお手伝いができたらと思えます。

各クラブから出向の委員をはじめ、地区事務所事務局員の協力を最大限に活用し、充実した地区委員会にしていきたいものです。



インターアクト委員会
今津 美憲(岐阜サンリバーRC)

3年目のインターアクト委員長を務めさせていただきます。

インターアクトは、青少年指導者を育成するための国際ロータリーのプログラムです。インターアクトクラブと提唱ロータリークラブは奉仕のパートナーとなりインターアクターはロータリアンの指導のもとに多くの事を学びます。インターアクターの成長はロータリアンのためにもなります。

- * 学校や地元地域でボランティア活動をする。
- * 学校や地元地域でリーダーシップを発揮する。
- * 異文化について国際親善に貢献をする。
- * 楽しみながら世界中に友達を作る。

提唱ロータリークラブとインターアクトクラブの活動推進のために地区委員会は事業計画を遂行しています。

韓国第3600地区交換学生派遣事業に17名を派遣します。

ホームステイを経験しながら異文化を学び国際親善を経験します。

年次大会、グループ協議会の開催でインターアクター相互の親睦を図ります。皆様方のご指導、ご協力により青少年奉仕に努めてまいります。ご支援いただきますようよろしくお願いいたします。



資金推進小委員会
中垣内 良紀(津RC)

ロータリー財団部門資金推進小委員会委員長を拝命しました津ロータリークラブ所属の中垣内良紀(なががいとよしき)です。

資金推進小委員会では各クラブがされるご寄付について、目標を設定、そして達成していただくための支援をさせていただきます。

そのためにロータリー財団をよりご理解いただくために各クラブ主導でしていただく卓話の各種サポートや研修セミナーを実施してまいります。

また、ポール・ハリス・フェロー、ポール・ハリス・ソサエティをはじめとする表彰や認証プログラムの推進活動も実施いたします。

第2630地区の各クラブの皆様には大変お世話になりますが、ロータリー財団へのご寄付は『未来への投資』とお考えいただき、さらなるご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。



ロータリー財団部門委員会
学友委員会
加瀬 久照(津RC)

本年度よりロータリー財団部門委員長に就任させていただきます津ロータリークラブ加瀬久照と申します、よろしくお願い申し上げます。

日頃はロータリー財団活動に対し格別なご理解ご協力を賜り感謝いたします。

さて「世界でよいことをしよう」という標語の基、国際ロータリーの使命とロータリー財団の使命である「人道奉仕」を旨とし、我々委員会は活動してまいります。

地区補助金・グローバル補助金などの財団プログラムの活用、またロータリーカードの使用でポリオ根絶の一助に向けて少しでもお役に立てるように「やさしいロータリー財団」を目指しロータリアンの活動が地域だけでなく世界に良い変化を与える事が出来ると信じて、今後も地区ロータリー財団部門委員会及び各クラブの皆様と財団プログラムを積極的にご参加ご活用頂き、共に行動し学んでいくことが出来ればと思います。

ロータリー財団の貴重な財源はすべて皆様一人一人の尊いご寄付により成り立っております。

心より厚く御礼申し上げますと共に引き続きご支援ご協力をお願い申し上げます。



ポリオ・プラス小委員会
国安院 章良(四日市南RC)

2023-2024年度地区ポリオプラス小委員会委員長を拝命いたしました四日市南ロータリークラブ所属の国安院章良です。

ポリオ根絶は国際ロータリーの特別プログラムで、すべてのプログラムに優先するとされています。

我々国際ロータリー2630地区に於いても、最重要のプログラムで、今年度、篠原ガバナーにおかれても様々な活動時に「ポリオカー」を使用する等、非常に力を入れておられます。

私も委員長として、まず活動方針を「みんなで募金しよう!」「自身が募金活動に参加しよう!」とさせていただきます。

募金をしているのを見かけたら、たとえわずかでも募金をお願いします。

また、地区のどこかで会員が募金活動を実施される場合、グッズの提供等、そのフォローをさせていただきます。

ポリオ根絶まで、あと一歩です。皆様のご協力をお願いいたします。



地区委員長就任挨拶



資金管理小委員会
藤村 敏明(伊勢南RC)

今年度、資金管理小委員会の委員長を拝命することになりました、藤村敏明(伊勢南RC)と申します。宜しくお願い申し上げます。

各クラブの皆様はロータリー財団の補助金を公平かつ適正に使っていただく為に、クラブの参加資格認定MOUの覚書を2630地区と73クラブの間で交わしていただきます。会長エレクトと会長ノミネーの署名を、11月30日(土)までをお願いいたします。効果的で有意義な事業のお手伝いをさせていただく事が、我々委員会の役割です。よろしくお願い申し上げます。

また、ポリオ根絶に向け、オリコロータリーカード、ロータリーダイナースクラブカードの紹介と推進もさせていただいております。これらのカードで2万円使用していただきますと、ポリオワクチン1人分が確保できますので、各クラブ、導入を宜しくお願いいたします。

各クラブの皆様には大変ご無理をお願いしますが、ご支援ご協力お願い申し上げます。



補助金小委員会
河地 勝彦(多治見RC)

本年度、補助金小委員会の委員長を務めさせていただきます河地勝彦と申します宜しくお願い致します。

ロータリー財団部門委員会のなかで、補助金小委員会は各クラブに地区補助金を使って頂く委員会です。3年以上も続いた新型コロナウイルス感染拡大が落ち着き5類に移行されたことで様々な制限が解除され、以前までの様にフルスペックでのロータリー活動が出来るようになりました。皆様におかれましては積極的に補助金を活用して頂く事で、社会奉仕、クラブの活性化、地域サービス、奨学生の派遣など様々な活動をより効果的に行って頂きたいと思っております。

補助金の活用についてご理解頂けるように10月にはセミナーも開催予定をしております。

私たちの委員会は先に述べたような事業を直接行うことはありませんが、気持ちを一つにして各クラブの補助金申請にフルコミットしていきたいと思っておりますのでお気軽に問い合わせや相談してください。

1年間宜しくお願い致します。



R平和フェロウシップ小委員会
道家 嗣典(岐阜加納RC)

ロータリーのフェロウシップ(奨学金)は優れた若者がその才能を発揮し、世界平和と開発の担い手となる人材を育てるためのものであり、その重要性は年々増してきています。

私たちの使命は、才能ある若者たちが最高の教育機会を得られるよう支援し、国際理解と平和を促進することであり、今期も引き続き以下の点に力を入れてまいりたいと考えております。

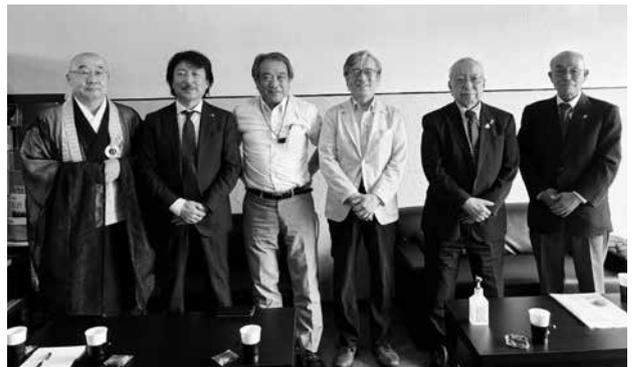
・奨学金プログラムについて

様々な背景を持つ学生が平等に、より良い学びの機会を得られるよう、透明性の高い選考プロセスの構築に努めてまいります。

・財団学友との連携強化

学友との絆を深め、奨学生が帰国した後もその経験を活かしコミュニティに貢献できるよう持続的なサポート体制を整えてまいります。

結びに、この大切なプログラムを一層発展させるため、皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。共に手を携え、平和な世界の実現という目標に向かって、力を合わせ進んでまいりましょう。



地区ガバナー事務所引継ぎ道中の様子



米山記念奨学委員会
長谷川 隆志(岐阜東RC)

今期、亀井ガバナー年度、米山記念奨学委員会委員長を拝命いたしました長谷川隆志です。この米山記念奨学事業は1952年に始まり70年以上を経過いたしました。将来、母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的として、これまで全国で23509人の支援を行ってまいりました。

当2630地区においても、毎年15～20人位の奨学生のサポートをいたしておりますが、昨今は、アジアの一部の国からの応募が多く採用に苦慮しています。アジア圏以外からの応募もありますが大抵少ないです。現在、各大学とも緊密に連携をとり、もう少し他国籍の学生にもこの奨学事業のことを理解してもらい応募できるように周知活動を行っていき、その中でも優秀な学生を皆様のクラブにご紹介したいと考えております。今年度も、ロータリアンの皆様からの貴重な御寄付をよろしくお願いいたします。



米山学友会小委員会
笠原 幸治(岐阜長良川RC)

米山学友小委員会の委員長を就任し2年目を迎えた、岐阜長良川RCの笠原幸治と申します。これまで当地区では多くの米山奨学生を選任し、世界との懸け橋となる人物、米山学友メンバーを輩出してきました。しかし、学友メンバーは当地区で就職できず他地区に流出し、学友会としての活動できなく、地区と学友会の関係性は希薄となっていました。当地区はせっかく育てた優秀な人材、ロータリアンになれる人材を他地区に放出している状態となっています。

そこで一昨年から、当地区に残っている学友メンバーを探しだすため、学友会活動を活性化し、学友会メンバーとの繋がりを再構築してきました。当地区の学友メンバーは少しずつ増えています。今こそ、皆様とつながりのある米山学友メンバーを紹介してください。

そして米山奨学生に関心を持ってもらい、できることから雇用してもらうことを検討してもらえないでしょうか。本年は米山奨学生にも会員企業に興味を持ってもらう仕組みも作っていきたいと思います。

トピックス

地区ガバナー事務所引継ぎ道中日記

令和6年6月吉日、名張を早朝に出発。昨年3月以来、久しぶりの訪問です。天気予報は、雨の予想で空は曇り、代表幹事の運転する某スーパーカーに会計長、事務局長、事務局員2名は、一路、多治見市(約150Km)へ向けて出発進行。

東名阪から名古屋西JCT経由で名古屋高速、小牧JCTから中央自動車道多治見ICを降りると目指す音羽町まで直ぐ。篠原一行ガバナー始め山本和彦代表幹事、河人宗寿事務局長、事務局2名が心温まる歓迎をして下さった。前回、訪問した時と事務所の感じが違うのでお尋ねするとリニューアルした様子。「何でも聞いて下さい」と心強いお言葉を頂き、厚かましく遠慮することなく色々とお尋ねする。ご指導頂いた。良かった。聞き忘れもあった(笑)

お昼時になり、多治見リバーサイドRCメンバーが営む老舗「魚關」にご招待、暖簾を潜るとお客様でお店は、満員御礼状態。予約席に案内され、あの美味しいお食事を再び味わえるとは思ってもよらなかった。最高のおもてなしを受ける。食べ終わったお店の前には、清流、多治見川が流れて、さわやかな心地良さに酔ってしまう程、落ち着いてしまう雰囲気がある。生きている内に、是非、プライベートでもう一度お伺いしたいお店である。お礼の挨拶をして、早々に次の訪問先、岐阜市内へと助言して頂いた一般道路をまい進する。地区事務所とガバナーエレクト事務所(桑名北RC担当)が同じ住所になると聞いていたが、担当事務局の服部あゆみさんと事務局員の2名が、笑顔で迎えてくれる。事務所も新しく、明るくなった。当時ガバナーエレクト事務所として、何も分からない所、一から十まで、AGのことCCのことなど事務的な流れ、ファイリング、要点のまとめ、など電話では言えないことなど参考になることを、懇切丁寧に教えて頂いた(これからは)頼りがいのある大切な人達です。訪問先の皆様、大変お世話になりました。

(ガバナー事務所 事務局長 前田 喜久雄)

地区ローターアクト 2023-24年度 第45回地区年次大会

ローターアクト委員会 委員長 矢野 哲也 (四日市 RC)

令和6年5月12日(日)に地区ローターアクト第45回地区年次大会を岐阜県岐阜市のホテルグランヴェール岐山にて「風雲之志(ふううんのこころざし)」をテーマに開催されました。ガバナーエレクト 亀井喜久雄様をはじめ地区内ロータリアン、他地区のローターアクターに参加いただきました。この他地区のアクターとの交流は年次大会の魅力のひとつです。

今大会は、各クラブの活動報告を行われ、各クラブが提唱ロータリークラブのご協力の基、清掃活動、ポリオ基金、等さまざまな奉仕活動をロータリアンと共に通年行事として活動している事の報告がされました。

又、今後の課題や目標等も報告され、来期からにいかされることと切に望みます。

この素晴らしい青少年奉仕活動を提唱ロータリークラブ以外の皆様にもご理解頂きアクターともに奉仕活動頂けたら幸いです。

今後とも宜しくお願い致します。



青少年交換研究会 山形会議報告

青少年交換委員会 委員長 河人 宗寿 (多治見リバーサイド RC)

5月11日、12日にかけて、第27回国際ロータリー日本青少年交換研究会が第2800地区のホストの下、山形県天童市・天童ホテルにおいて開催されました。

参加者は各地区の青少年交換委員長はもちろんのこと、地区ガバナー・エレクト・ノミネー、地区危機管理委員長をはじめとする青少年交換プログラムに直接携わる方々です。

RIJEM、(一社)日本青少年交換多地区合同機構の主催。メインは青少年プログラムにおける危機管理のセミナーやROTEXとの交流ですが、今回はインバウンド学生による日本語スピーチコンテストが開催されました。全国から24名の参加、優勝者はホストの地元、第2800地区のソフィさん(メキシコ)でした。ROTEXのインド派遣の留学報告もあり、懇親会ではエンドレスの「花笠音頭」に大盛況に終わりました。



ロータリー財団奨学生学友会総会

2023-24年度 ロータリー財団部門委員会 委員長 堀部 哲夫 (関 RC)

6月16日、ロータリー財団奨学生学友会がホテルグランベール岐山にて開催されました。2023-24年年度の事業報告・収支報告、2024-25年度の事業計画・予算案が承認されました。

2024年2月14日に行われました「ポリオチャリティーコンサート」の収益金から100万円をポリオプラスに寄贈した報告が有り、残りの益金の23万円を能登半島地震に寄付することを決議されました。

2024-25年度においてもチャリティーコンサートを行うか否か話合が行われましたが、亀井ガバナーの意向も踏まえ、2025年2月12日開催が決定されました。亀井ガバナーからは「無理のない楽しいコンサートにしてください」との要望が有りました。学友会皆さんは、大変張り切っておられました。

その他、学友会の活性化についても活発な意見交換がなされ、音楽関係以外のメンバーの出席を拡大し、コンサート以外のイベントも企画したいとの意見も有りました。

また、途中で昼食をはさんで学友の交流も図られました。最後に記念写真を撮って散会致しました。



トピックス

ガバナーノミニー決定宣言

2026-27年度国際ロータリー第2630地区ガバナーノミニーの選出について。

地区指名委員会において、河合 伸泰君 (大垣中ロータリークラブ所属) が指名されました。また、対立候補者がなく、国際ロータリー細則12.030. (指名委員会手続) に基づき、同君を2026-27年度ガバナーノミニーと決定し、ここに宣言いたします。

国際ロータリー第2630地区 2024-25年度ガバナー 亀井喜久雄

2026-27年度ガバナーノミニー 河合 伸泰 (かわい のぶやす)

【プロフィール】

生年月日 1957年7月21日
所属クラブ 大垣中ロータリークラブ
職業分類 石灰製造
勤務先・役職 河合石灰工業株式会社 代表取締役社長

【ロータリー歴】

2019年 大垣中ロータリークラブ入会
2021-22 理事 クラブ運営委員会委員長
2022-23 クラブ会長エレクト
2023-24 クラブ会長
ポール・ハリス・フェロー \$1,000 2022.7.25認証
ベネファクター\$1,000 2023.8.25認証





国際ロータリー第2630地区 会員数報告

2024年6月分

グループ	クラブ	例会数	会員数					
			期首	うち女性	月末	うち女性	増	減
桑名	桑名	3	34	0	35	1	6	5
	桑名西	3	28	1	28	1	2	2
	桑名中央	2	28	3	26	3	1	3
	桑名北	3	29	5	28	6	1	2
	グループ計(4)		119	9	117	11	10	12
四日市	四日市	3	82	2	87	3	19	14
	四日市北	3	20	4	19	4	1	2
	四日市西	3	74	4	73	5	4	5
	四日市南	3	30	4	31	4	2	1
	四日市東	4	31	0	31	0	3	3
	グループ計(5)		237	14	241	16	29	25
鈴鹿・亀山	鈴鹿	3	69	10	72	8	12	9
	鈴鹿西	3	28	7	26	5	2	4
	鈴鹿ベイ	3	12	0	11	0	0	1
	亀山	3	10	0	10	0	1	1
	鈴鹿シティ	3	58	2	70	4	13	1
	グループ計(5)		177	19	189	17	28	16
中勢・伊賀	津	4	63	1	61	1	7	9
	上野	4	34	2	37	5	4	1
	名張	3	36	1	39	2	7	4
	津南	4	43	2	44	2	8	7
	津北	3	49	4	53	4	5	1
	上野東	4	37	2	35	2	0	2
	久居	4	28	3	29	4	3	2
	名張中央	4	19	2	20	2	1	0
	グループ計(8)		309	17	318	22	35	26
松阪・東紀州	松阪	3	73	0	74	0	3	2
	松阪東	3	70	14	71	13	4	3
	熊野	3	35	5	36	5	4	3
	尾鷲	3	11	2	11	2	1	1
	松阪山桜	4	38	3	37	3	2	3
	グループ計(5)		227	24	229	23	14	12
伊勢・鳥羽・志摩	伊勢	4	50	0	49	0	2	3
	鳥羽	4	30	3	29	3	1	2
	伊勢南	4	41	5	36	4	0	5
	志摩	3	42	12	40	11	3	5
	伊勢中央	4	44	0	48	0	7	3
	伊勢度会	4	16	4	18	5	2	0
	グループ計(6)		223	24	220	23	15	18
三重合計(33)		1,292	107	1,314	112	131	109	

みえぎふエテラス	会員数 21	うち女性 7
----------	--------	--------

2023年6月(前年度)会員数報告						
	期首	女性	月末	女性	増	減
三重県合計(33)	1,283	101	1,292	107	110	101
岐阜県合計(40)	1,711	75	1,715	77	140	136
地区合計(73)	2,994	176	3,007	184	250	237

グループ	クラブ	例会数	会員数					
			期首	うち女性	月末	うち女性	増	減
岐阜A	岐阜	4	75	2	74	1	10	11
	岐阜西	3	41	0	41	0	3	3
	岐阜長良川	3	40	0	40	0	3	3
	岐阜北	4	36	4	31	4	1	6
	岐阜中	2	26	1	23	1	0	3
	グループ計(5)		218	7	209	6	17	26
岐阜B	岐阜南	4	83	9	86	10	7	4
	岐阜東	3	40	2	39	2	4	5
	岐阜東南	4	35	0	33	2	4	6
	岐阜加納	4	87	0	87	2	7	7
	岐阜エトス	4	17	2	14	2	1	4
	岐阜城	4	18	0	20	0	2	0
	グループ計(6)		280	13	279	18	25	26
岐阜西濃	大垣	3	85	2	90	3	8	3
	大垣西	3	79	0	86	1	11	4
	本巣	3	27	1	23	1	0	4
	羽島	3	35	2	34	2	1	2
	不破	3	26	0	22	0	0	4
	大垣中	3	61	3	57	3	1	5
	大垣センチュリー	3	49	4	52	4	5	2
	岐阜淡墨	3	16	1	16	1	1	1
	岐阜サンリバー	3	17	4	17	4	0	0
	グループ計(9)		395	17	397	19	27	25
岐阜東濃	多治見	3	53	4	55	4	8	6
	中津川	3	69	3	69	4	4	4
	瑞浪	3	61	1	60	1	4	5
	恵那	3	46	3	49	4	4	1
	土岐	3	36	2	36	2	3	3
	多治見西	2	30	3	31	3	7	6
	中津川センター	2	57	2	57	2	4	4
	多治見リバーサイド	3	51	1	58	4	11	4
グループ計(8)		403	19	415	24	45	33	
東海北陸道	美濃	3	18	0	20	0	3	1
	各務原	3	29	1	37	4	10	2
	関	2	45	2	42	2	1	4
	郡上八幡	3	36	2	35	2	3	4
	関中央	3	27	0	28	0	1	0
	郡上長良川	3	32	5	30	6	2	4
	グループ計(6)		187	10	192	14	20	15
飛濃	高山	4	34	0	35	0	2	1
	下呂	3	26	1	32	3	6	0
	高山西	3	36	2	36	2	3	3
	美濃加茂	4	41	4	40	6	3	4
	可児	3	40	1	40	1	0	0
	高山中央	3	54	3	55	2	4	3
グループ計(6)		231	11	238	14	18	11	
岐阜合計(40)		1,714	77	1,730	95	152	136	
地区合計(74)		3,006	184	3,044	207	283	245	



受賞



高山中央RC
大保木 正博
黄綬褒章受章



桑名西RC
加賀 修(PG)
第23回三重県文化賞
文化大賞受章



鈴鹿RC
久畑 年生
2024.06.12入会
消防設備工事



鈴鹿RC
岡田 基紀
2024.06.12入会
石材業



津南RC
菊山 浩介
2024.06.18入会
建築工事・建築資材販売



久居RC
岩上 真人
2024.06.03入会
菓子製造

新入会員

新入会員



志摩RC
奥野 雄一
2024.06.25入会
縫製業



伊勢度会RC
杉山 理
2024.06.05入会
和雑貨製造



岐阜南RC
梅田 真臣
2024.06.20入会
建築・土木工事



各務原RC
神谷 友康
2024.06.01入会
内科医



高山西RC
川瀬 裕之
2024.06.07入会
観光事業



高山中央RC
西田 智
2024.06.03入会
生命保険業

新入会員



高山中央RC
上田 和史
2024.06.17入会
行政



津南RC
田中 亜樹治
2024.06.18入会
電話・通信業

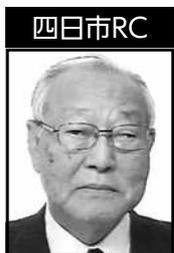


岐阜西RC
加治 幸弘
2024.06.03入会
不動産業



岐阜西RC
稲葉 大雅
2024.06.03入会
銀行業

逝去会員



四日市RC
村木 敏雄
1975.12.04入会
2024.06.13逝去



多治見RC
中西 義紀
2004.01.07入会
2024.06.20逝去

【お詫びと訂正】 7月号の月信において、ガバナー補佐就任挨拶の欄で、塩本氏のクラブ名に誤りがございました。正しくは「**志摩RC**」です。謹んでお詫び申し上げます。

ガバナー事務所だより

2024-2025年度のガバナー事務所は、名張産業振興センター4F 会議室Eをお借りして、国際ロータリー第2630地区会員の皆様にお役に立てるよう性格の違う姉妹(少し年が離れた)のごとく、事務局員2人仲良く、「どうしよう!」と、わいわいがやがや仕事しております。産業振興センター横に商工会議所女性会の皆さんが丹精込めて植えた真っ白な紫陽花が、今盛りに咲き誇り、訪れる人々の心を和ませてくれています。こちらにお越しの際は、是非、お立ち寄りください。お待ちしております。



(ガバナー事務所 事務局長 前田 喜久雄)



地域にインパクトを

2024-2025年度
国際ロータリー第2630地区

地区大会

NABARI

2024年
10月5日 ▶ 6日

会場
adsホール
名張産業振興センターアスパ
マツヤマSSKアリーナ

2024-2025年度 地区事務所・ガバナー事務所・地区大会事務所 案内

地区事務所	〒500-8212 岐阜県岐阜市日野南3-5-16 TEL 058-248-9724 FAX 058-248-9725 E-mail: branch@rid2630.org	執務時間 9:30~17:30 (土・日・祝日 休務)
ガバナー事務所 地区大会事務所	〒518-0729 名張市南町822-2 名張産業振興センター 4F TEL 0595-41-2168 FAX 0595-41-2169 E-mail: 2425@rid2630.org (ガバナー事務所) E-mail: 2425taikai@rid2630.org (地区大会事務所)	執務時間 10:00~16:00 (土・日・祝日 休務)